

大音楽堂周辺エリアの樹木診断結果について

東京都では、日比谷公園の整備にあたり樹木の移植が必要となる場合には、樹木診断を行った上で公園内移植することとしております。

大音楽堂周辺エリアの樹木について樹木医による樹木診断を実施しましたので、診断結果をお知らせします。

1 大音楽堂周辺エリアの樹木

工場の影響を受けない樹木	149本	→	存置
工場の影響を受ける樹木	77本	→	<u>樹木診断対象</u>
生態系を脅かす可能性がある外来種（※）	116本	→	撤去

2 診断結果

診断対象 77本（ヒマラヤスギ、プラタナス、クスノキ等）

・健全か健全に近い	: 13本	}	移植
・注意すべき被害が見られる	: 46本		
・著しい被害が見られる	: 13本		
・不健全	: 5本	→	撤去

3 その他

- ・必要に応じ移植作業時にも樹木医等による樹木診断を実施

※：もともとその地域にいなかったのに、人間の活動によって他の地域から入ってきた生物のことを外来種といい、その中でもその地域の自然環境に大きな影響を与え、生物多様性を脅かす恐れのあるものをいいます。（参考：『東京都外来種対策リスト 2025(東京都環境局)』『我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト(環境省・農林水産省)』）